

部内各課長  
部内各出先機関の長

参事兼技術管理課長

地質・土質調査業務における遠隔臨場（立会）の試行について（通知）

このことについて、建設現場においては「栃木県県土整備部建設現場の遠隔臨場（監督）に関する試行要領」により運用しているところですが、栃木県県土整備部が発注する地質・土質調査業務の機械ボーリングにおける「掘進長の検尺ための立会」にも遠隔臨場の適用を試行することとしましたので、通知します。

なお、試行に当たっては、下記のとおりとします。

#### 記

#### 1 試行目的

地質・土質調査業務においては、従前、監督職員が掘進長（出来高）を確認するため、現場にて立会し、検尺を実施していたところである。検尺を遠隔臨場にて実施することにより、インフラ分野のDXを推進するとともに、移動時間や立会の待ち時間を軽減し、受発注者の働き方改革、生産性の向上を図る。

#### 2 試行対象業務

地質・土質調査業務（機械ボーリング）で、受注者が遠隔臨場を希望する業務

#### 3 費用負担

試行にかかる費用の全額を受注者の負担により実施する。

企画情報・建設DX担当  
米山、小林  
TEL : 028-623-2405